

## 要請番号 (JL63023B41)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G151PCインストラクター	20～45歳のみ	個別	交替6代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

教育・人間開発省

## 2) 配属機関名（日本語）

ナマーシャ初等教育養成校

## 3) 任地（マプト州ナマーシャ） JICA事務所の所在地（マプト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

モザンビークの初等教育学校で教える教員を養成する公立教員養成校(Instituto de Formação de Professores: IFP)で、全国から集まった約300名の学生が在籍している。10年間の教育課程(日本の高校1年生に相当)を修了した学生を対象に1年間、もしくは12年間の教育課程(高校3年生に相当)を修了した学生に3年間の教員育成コースを提供している。同配属先には過去5名のJICA海外協力隊が派遣され、直近は3代続けてPCインストラクター隊員が派遣されていた。任地は植民地時代の避暑地で、校舎は修道院を改築したもの。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

モザンビークは2005年から初等教育無償化政策を開始、急増する就学者数に対応するため、教員の採用が急務となり無資格教員の採用が2009年まで行われた。その状況を改善するため全国にIFPを相次いで建設、1年間の短期養成コースを提供することで教員数が増加した。一方で、教員の質とレベルには大きな課題が残り、より良い教員育成コース提供のため、2013年からは全国のIFPで1年間のコースを段階的に3年間に延長するなど、試行錯誤が続いている。モザンビーク政府が教育の重点課題としている分野の一つがICT(情報通信技術)であり、同分野での教員の能力向上、指導プログラムの整備、学校内でのIT環境の改善の必要があり、隊員の要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 同校の在校生に対して、同僚教員とともにICTクラスの授業(PCの基本的な使い方、Microsoft Officeの使い方など)を担当する。
- 同校の同僚と共に、ICTクラスの指導要領を作成を行う。
- 同校職員に対するPC操作、可能な範囲で保守管理の支援を行う。
- ICTクラスは1年のうち約5ヶ月集中的に実施されるため、ICTクラスがない期間には、学校事務(表計算ソフトを使ったテスト結果の集計、成績管理等)を手伝うとともに、隣接する小学校や近隣の学校でPCのクラスを担当する可能性もあり。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン18台、プリンター、コピー機、プロジェクター、スクリーン

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

校長: 男性、40代

教職員数: 67名、30代から50代  
【活動対象者】  
生徒数: 約300名(40～60名/クラス)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ポルトガル語	ポルトガル語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ITレベル1以上（ITパスポート等））      [学歴]：（大卒）      備考：同僚と同程度の学歴  
[性別]：（                      ）      備考：      [経験]：（実務経験）2年以上      備考：指導者の育成にあたるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）      気温：（10～35℃位）      [電気]：（不安定）  
[通信]：（インターネット可      電話可      無線）      [水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】